

オオバクサフジ

Vicia pseudo-orobus Fisch.et C.A.Mey.

マメ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地が限られ、その環境が人為による影響を受けやすい。(現況:RO)

形態

つる性の多年生草本。葉は4~10小葉からなる偶数羽状複葉で、先端は分枝する巻きひげとなる。葉腋から葉より長い花柄を出し、4~7cmの総状花序に青紫色の花を10個以上つける。豆果は短柄があり、扁平で無毛。

国内分布

北海道~九州。

県内分布

加賀中央区。

生態など

花期は8~10月。

生育環境

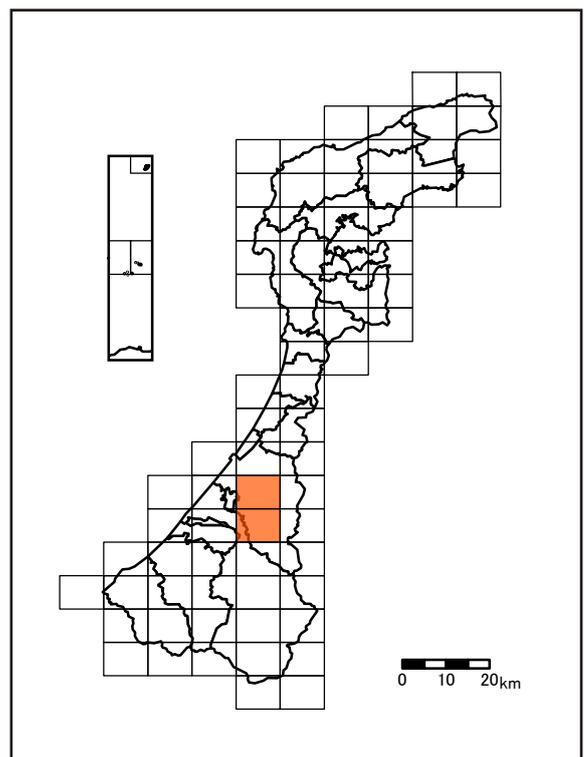
林縁や河岸、道路の土堤。

危険要因

河川開発、道路工事、産地局限、その他(法面工事)。



小野ふみゑ・2007年9月30日・金沢市



県内の分布